

4. 付加価値額

付加価値額は、2兆2,873億7,400万円で前年に比べ1,673億9,100円の増（対前年比7.9%増）である。これを業種別にみると、輸送機械5,007億円2,900万円、化学3,815億8,200万円、電気機械3,298億7,000万円の順となる。

表5. 主要業種別付加価値額の推移（従業者30人以上の事業所）

（金額単位：百万円）

	63年	元年		2年		3年	
	実数	実数	対前年比(%)	実数	対前年比(%)	実数	対前年比(%)
総数	1,834,004	1,947,749	106.2	2,119,933	108.8	2,287,374	107.9
食料品	93,870	101,625	108.3	117,289	115.4	123,864	105.6
繊維	64,727	51,300	79.3	48,533	94.6	50,553	104.2
木材・木製品	3,296	4,874	147.8	5,146	105.6	5,678	110.3
化学	371,046	407,391	109.8	402,907	98.9	381,582	94.7
石油・石炭	83,080	71,151	85.6	64,044	90.0	86,474	135.0
窯業・土石	149,715	166,026	110.9	174,922	105.4	203,338	116.2
鉄鋼	38,704	39,117	101.1	37,395	95.6	38,427	102.8
金属製品	50,216	59,802	119.1	69,013	115.4	79,593	115.3
一般機械	146,135	161,124	110.3	188,985	117.3	179,292	94.9
電気機械	252,026	230,211	91.3	304,680	132.3	329,872	108.3
輸送機械	378,807	431,802	114.0	454,840	105.3	500,730	110.1
その他の業種	202,382	223,327	110.3	252,229	112.9	307,972	122.1

- (注) 1. 63～2年は通産省確定数、通産省確定数、3年は県集計の概数である。
 2. 「食料品」には飲料・飼料を含む。
 3. 「その他の業種」には、衣服・家具・装飾品、バルブ・紙、出版・印刷、プラスチック製品、ゴム製品、皮革、非鉄金属、精密機械等を含む。

図8. 付加価値額の推移（従業者30人以上の事業所）

